



発行：中津事務所 岐阜県中津川市かやの木町2番1号
電話：0573-66-1111(内線325) FAX：0573-65-5273
E-mail：kyodo@city.nakatsugawa.lg.jp

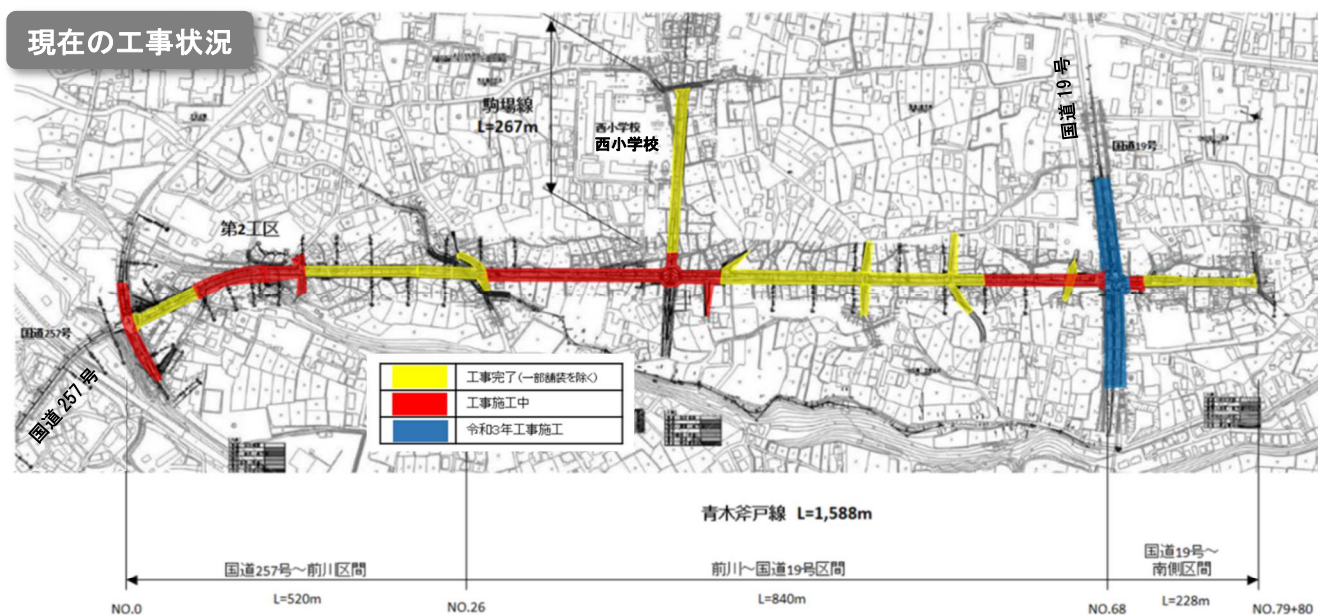
中津地区の人口・世帯(5月末)	
人口計	25,799人
人口(男)	12,603人
人口(女)	13,196人
世帯数	11,241世帯

こんにちは。中津川市役所 中津事務所（市民協働課）です。
地域版広報紙「なかつ地区」令和3年7月号の発行です。
今回も3地区（東・南・西地区）から厳選した「地域情報」をお寄せいただきました。
ご意見や感想などございましたら上記宛に書面にてお寄せください。

中津地区の活動情報・お知らせ等

青木斧戸線整備事業について

平成26年度より事業着手しました「青木斧戸線」について、現在の工事状況をお知らせします。



【お問い合わせ先】中津川市役所 建設部 建設課 0573-66-1111（内線256）

●中津川市区長褒賞を中津地区では3名の方が受賞されました！

在職5年以上区長として地域の発展にご尽力いただき、昨年度末で退任された方へ市長より感謝状が贈られました。長年にわたり大変お世話になり、ありがとうございました。

中津地区受賞者一覧（敬称略）

【中津西】

- 第2区 小林 榮壽（14年）
- 第4区 加藤 晴郎（6年）

【中津東】

- 第18区 林 武彦（6年）



14年在職いただいた小林 榮壽さん

＜がんばる地域サポート事業＞

令和3年度 中津地区〔絆づくり部門〕活動団体

- ◇中村区NMR23 3年目<南地区 足立代表>
- ◇中村区子育てサロン 3年目<南地区 足立代表>
- ◇四ツ目川の桜と環境の会 3年目<南地区 福田代表>
- 右ページに記事を掲載しています
- ◇手賀野諏訪太鼓保存会 2年目<西地区 原代表>
- 右ページに記事を掲載しています
- ◇NPO法人 命の応援隊 1年目<東地区 平岩代表>
- 活動は随時、市ホームページでご紹介します

＜令和3年度 集落支援員のご紹介＞

令和3年度の集落支援員が2名着任しました。中津東地区は初めての設置となりました。地域に密着し、地域課題解決のため取り組んでいきます。



西地区 渡邊 好夫さん



東地区 廣田 勝年さん

●東地区 まちづくり推進協議会が設立しました！

令和3年4月13日に中津東地区まちづくり推進協議会が設立され、にぎわいプラザ2階に設置した事務室を拠点に「和気あいあい」とまちづくりに取り組んでいます。

課題ごとに総務部会、健康福祉部会、教育文化スポーツ部会、防災安全部会が組織され、地域の課題に対し、自分たちで何ができるのかと主体的に協議を重ねています。

地域のまちづくりは、東地区の住民、団体、企業等、だれもが参画できる組織です。一緒に東地区のまちづくりに取り組んでみませんか！



▲設立総代会の様子

●地球温暖化防止に向けて取り組みを開始！

令和2年度、区長会連合会では地球温暖化防止に向け、標語や各地区で実施目標を定め、中津地区は以下の目標を立てました。また、中津川市と取り組みの趣旨が一致することから「中津川市『ゼロカーボンシティ』宣言」を共同で行いました。明るい未来に向け、まずは身近なことから、一人ひとりが取り組んでいきましょう。

【中津西】

- ゴミ出しルールを守り、リサイクルや物を大事にしてゴミを減らす
- 節電と節水を意識し、取り替えるときは省エネ型にする
- 近くは徒歩や自転車利用、車の運転はエコドライブにつとめる



【中津南】

- プラスチックゴミの排出半減 リサイクル、リユース
- 身近な天然資源の利用
- 無理無駄をなくしスローライフで

【中津東】

- 食品ロスの0化
- ゴミの減量化
- ゴミの分別化



●よみがえる四ッ目川の夜桜

昭和40～60年頃、四ッ目川沿いは夜桜の聖地でした。ぼんぼり、ゴザ敷き、酒宴……。コロナ年3月、手作りライトアップと言う形で、夜桜を蘇らせようと試みました。樹齢70年余。風格も増してきましたが、風雪に耐えられなくなる樹もみられ、地域のみなさんが桜の手入れに情熱を注ぎ、わずかずつですが元気を取り戻しつつあります。川沿いの桜というのも、なかなか風情のあるものです。是非、来春は四ッ目川の桜を昼も夜もご覧下さい。



◀四ッ目川の桜（昼）

夜桜ライトアップの風景▶

＜手縫いの雑巾、みんな使ってね＞

桃山区加納区長さんは自身の健康のため手縫いで雑巾を作り、地域の方や市内の保育園・福祉施設などに届けています。加納さんが作る雑巾は、使い易いように厚手で、引っ掛けて乾かすための紐も付いています。

評判の使い心地です。5年間ほど続けており、今までに約6000枚の雑巾を縫い上げました。



▲加納さん手作りの雑巾

●中津川に響かせたい諏訪太鼓

諏訪太鼓は諏訪大社の神振る舞いとして、「阿修羅」「諏訪雷」「飛竜三段がえし」「湖響龍夢」「神童太鼓『勇駒』」「勇駒とんばね太鼓」など創造と伝統を大切に打ちつづけてられています。手賀野諏訪太鼓保存会は5年前から準備会で「ヤタイ囃子、風流太鼓」を打ってきました。

今春、「ドン・ドン・ドドン・ドン」と諏訪太鼓の鼓音が星ヶ見公園に響きわたり、天に地に、そして心に響鳴しました。家内安全、商売繁盛、五穀豊穡、コロナ撃退を祈願します。



◀駅前でオリンピック聖火リレーの歓迎と激励太鼓を打ち、駒場の新施設開所式で披露されました

●軽スポーツ祭の人気種目

「カローリング」の器具を購入しました

体育協会西支部が開催する軽スポーツ祭の参加人数は毎回200人を超え、特に競技の一種目であるカローリングは大変な盛り上がりを見せます。器具については他地区から3セット借りていましたが、今年度1セットを購入し、西支部各区の行事にも活用して頂くことになりました。各区でスポーツを通じた行事がもっと盛んになれば大変良いですね。

▼購入した器具
(裏にローラーが付属)



▲競技中の様子

＜ソバ栽培とソバ打ち体験の食育講座 受講生募集！＞

見晴らしのよいソバ畑でたねまきから収穫、そしてソバ打ちまで体験しませんか？

全5回の講座は小さなお子さんから親御さんまで、一緒に参加していただけます。サツマイモの焼き芋も計画していますので、ぜひご参加ください！

～第1回（概要説明・ソバのカラスミ作り）～
日 時：令和3年7月10日（土）
場 所：中央公民館
参加費：子ども200円、大人500円

申し込み・問い合わせ先
食と世代間交流推進の会

☎66-0249

※定員になり次第締切

収穫の様子▶



＜^{さんと}実戸区 横田様祭典を開催しました＞

実戸区には、幕末の水戸藩尊皇攘夷派による天狗党の横田元網よこたもとつなの墓があり、毎年4月第4日曜日に「横田様祭典」として墓前祭を執り行っています。コロナ禍で地元関係者のみの少人数の参加となりましたが、第二中学校社会科の太田先生が、実戸区の生徒から横田様のことを聞き、地元の歴史や文化を教科に取り入れるため、墓前祭に参列してくださいました。地元を愛し、地元に根差した教育に敬意を表したいと思います。



◀▼墓前祭参列の様子



元網とそのお墓について知っていますか？

- ・元網は元治元年(1864年)水戸天狗党の勤皇討幕に参加した。
- ・天狗党は信州諏訪湖近くの和田峠において高島藩・松本藩連合軍と交戦し、勝利するも元網は重傷を負い、首級を敵に渡さないため切腹。18歳だった。
- ・元網の父は息子の首級を携えて中津川宿へ入り、本陣の市岡いちおかしげまさ股政に埋葬を依頼。市岡は密かに間はざま秀矩ひでのり、肥田ひだみちてる通光とともに実戸の地に埋葬した。
- ・大正天皇即位の礼が行われた大正4年(1915年)に従五位を賜り、その翌年に墓碑が建立された。
- ・昭和31年中津川市史跡に指定された。

＜ぎおんばジャンボリー中止のお知らせ＞

新型コロナウイルスの感染拡大により、今年度も祭りや催し物等のイベントの開催が難しい状況が続いています。中津地区でも、毎夏に提灯行列が市内を練り歩く『ぎおんばジャンボリー』の開催が中止となってしまいました。いまだ先の見えない状況ではありますが、来年はたくさんのイベントが開催できることを願っています。



◀提灯行列が町内を練り歩く様子

『ギオンバ』とは

中津川の代表的な祭りの一つ、ギオンバ（祇園場）は提灯行列が町中を練り歩く、津島神社のお祭りです。1887年（明治20）頃に始まったといわれ、その頃はけんか祭りと呼ばれるほど激しいものであったと伝えられています。ギオンバの起源、由来ははっきりしておらず、ある種の虫送り行事ではないかとの見方もあるようです。（参考：中津川辞典 中津川商工会議所）

今年ぎおんばジャンボリーが中止となってしまいましたが、開催された際にはぜひ足を運んでみてください。

新型コロナワクチン接種のお知らせ

＜高齢者の方のワクチン接種を実施しています＞

■接種には持ち物をお忘れなく

接種券、予診票、本人確認書類（健康保険証、運転免許証、マイナンバーカードなど）、**お薬手帳**（お持ちの方）をご持参ください。

肩にうちますので、半袖シャツなど脱ぎ着しやすい服装でお越しください。

■ワクチン接種の会場の確認や予約
中津川市ワクチンコールセンター
☎0573-65-5100



☞広報なかつがわ7月号20ページ参照

＜中津事務所（市民協働課）人事異動＞

令和3年度4月1日付で人事異動がありましたのでお知らせします。

『お世話になりました（異動先）』

- ・大嶋 寛人（防災安全課）

『よろしくお祈いします』

- ・三浦 康児（新規採用職員）